

# 岡 歯 会 報



## 巻頭言

「スキルとウィルの両立から」

<p 1>

## 岡山県歯科医師会

「創立100周年記念式典・祝賀会」

<p 2>

## 倉敷支部

「第31回歯の健康フェア」

<p 24>

2007 8 vol.727

岡山県歯科医師会



## 目次

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 巻頭言 「スキルとウィルの両立から良質な歯科医療環境を」          |    |
| 岡山県歯科医師会 公衆衛生部高齢者介護 IT推進委員会担当理事 藤澤 伸彦 | 1  |
| 「岡山県歯科医師会 創立100周年記念式典・祝賀会」の御案内        | 2  |
| Open the 理事会                          | 6  |
| マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (36)             | 11 |
| 社会保険部 第15回 社会保険部検討委員会報告               | 13 |
| 学術部 平成19年度日歯生涯研修セミナー報告                | 14 |
| 平成19年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のご案内            | 15 |
| 第58回中国地区歯科医学大会における一般講演(会員発表)の演者募集について | 16 |
| 図書委員会 Book review                     | 17 |
| 振り込め詐欺に注意                             | 19 |
| 医療管理部 第2回“桃太郎プラン”モニター説明会 報告           | 19 |
| 平成19年度 第1回歯科医療安全研修会報告                 | 20 |
| 公衆衛生部 日本口腔衛生学会地方会に参加して                | 20 |
| 老人クラブ啓発活動報告                           | 21 |
| 【はぐくみ岡山・おぎゃっと21】                      | 22 |
| 第35回産業医学講習会実施要領                       | 22 |
| IT推進委員会 シリーズオンライン化 VOL.4              | 23 |
| 支部モニター 倉敷支部                           | 24 |
| 児島支部                                  | 26 |
| 赤磐支部                                  | 27 |
| 「新潟県中越沖地震災害義援金」募金のお願い                 | 27 |
| リレー随筆 「今まで残ったもの」 森山高志(児島支部)           | 28 |
| 同窓会だより 第28回岡山歯学会総会・学術大会のご案内           | 29 |
| 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会 研修セミナーご案内            | 29 |
| 岡山県歯科衛生士会からのお知らせ                      | 30 |
| お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(8月・9月)               | 30 |
| 訃報                                    | 31 |
| 会員異動                                  | 31 |
| 事務局だより 8月の収納金                         | 32 |
| こちら編集室                                | 32 |
| 事務局だより 6月 会の動き                        | 33 |
| 8月・9月 本会の予定                           | 34 |
| 8月・9月 支部の予定                           | 34 |

<http://www.odanet.org>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「牛窓の海を望む」 岡山県観光連盟提供



## 「スキルとウィルの両立から 良質な歯科医療環境を」

岡山県歯科医師会

公衆衛生部高齢者介護  
IT推進委員会担当理事

藤 澤 伸 彦

平素より、公衆衛生部活動とIT推進委員会運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、倉敷での【歯の健康フェア】講演で二宮清純氏が『何事も成功するには、スキル（技術・能力等）とウィル（思いやり・配慮等）両立があつてこそ』と話をされていました。私の担当する公衆衛生部高齢者介護とIT推進委員会でも「この両立あつてこそ良質な歯科医療環境を提供できるのでは」と思っています。

高齢者介護では、国の後期高齢者施策において、病院への長期入院や介護施設への入所をやめて、在宅での老後を主眼に高齢化対策として医療費抑制策を求めています。この施策実現には高度で緊密な地域連携に加え他職種連携の在宅ネットワークが必要です。つまり往診などの技術や機材の能力アップと、他団体への配慮アップの両立が求められます。高齢になっても在宅でいつまでも元気に過ごしていただくためには、成年期からのメタボリック関係健診や生活改善をしていただき、より重篤な疾患にならないような自発的予防や早期受診が必要です。やはり周囲の見守る心、思いやりの心が無いと実現は難しい施策です。介護予防についても同様に、特定高齢者や介護認定者にならないための一般高齢者施策には、やはり他職種との地域クリティカルパスなどのネットワークによる思いやりが最大のテーマとなっています。

IT推進委員会では、特に両立が大事と思っています。IT機器整備や技術修練などスキルアップのみに観点がいくようですが、やはりここでもウィルがないと無味乾燥なバーチャルの世界のみになってしまいます。レセプトオンライン化や電子カルテも同様に、IT関係に時間をさくと臨床の場での患者さんとのコミュニケーション不足に陥りやすいでしょうし、やはりインフォームドコンセントを含めた十分な信頼関係構築には、ウィルとの両立、いやむしろウィルに重きを置く事が大事でしょう。

今後も高齢者関係では、他職種や地域との信頼関係構築を目指し、IT関係では、技術設備に偏重することなく、オンライン化対応でも不安なく簡便に移行できるような対策を図ってまいりますので、会員各位には、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

## 「岡山県歯科医師会 創立100周年記念式典・祝賀会」

明治40年4月11日付けを以って県知事より設立認可を得た本会は、同月18日午後1時より岡山市西大寺町の西宝寺に於て歯科医師20余名が一同に会し、設立総会を催しました。初代会長に和田 忠先生を選出し、「岡山縣齒科醫師會」が発足しました。以来100年にも及ぶ長きに亙り先達が築かれた功労に深甚なる敬意を表し、会員の皆様方と共に“祝い”“明日に向けて躍進の第一歩”となることを願います。

どうぞ皆さん奮ってご参加下さい。

平成19年8月吉日

### 記念式典

日 時：平成19年10月14日(日) 午前11時～午後0時30分

場 所：ホテルグランヴィア岡山 3階 クリスタル

〔百寿の祝〕

〔感謝状謹呈〕

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 歴代会長  | 2. 永年役員 |
| 3. 永年支部長 | 4. 功労者  |

### 祝賀会

日 時：平成19年10月14日(日) 午後1時～午後3時

場 所：ホテルグランヴィア岡山 4階 フェニックス

会 費：無 料

### 祝賀会アトラクション

・木遣 梯子乗り 「江戸町火消二番組内 千組」

倉敷古式消防組保存会

(木遣り唄と纏, 6mのはしご上での華麗な妙技)

・STAGE演奏 「弦奏友団」

(パイレーツ・オブ・カリビアン, 情熱大陸, リベルタンゴ, 他)



百 寿 の 祝

|      |   |   |     |   |               |
|------|---|---|-----|---|---------------|
| 岡山支部 | 井 | 上 | 翠   | 殿 | 明治39年11月21日生  |
| 岡山支部 | 時 | 実 | 賢   | 殿 | 明治40年 8 月26日生 |
| 玉島支部 | 大 | 島 | 須恵雄 | 殿 | 明治41年 3 月19日生 |

歴代会長感謝状

|         |   |   |   |   |   |      |
|---------|---|---|---|---|---|------|
| 第 57 代  | 坂 | 本 | 茂 | 樹 | 殿 | 倉敷支部 |
| 第58・59代 | 小 | 林 | 敏 | 郎 | 殿 | 岡山支部 |

永年役員感謝状

(10年以上本会役員)

|   |   |   |     |   |      |
|---|---|---|-----|---|------|
| 近 | 常 | 良 | 孝   | 殿 | 岡山支部 |
| 飛 | 田 | 領 | 一   | 殿 | 岡山支部 |
| 坪 | 井 | 甫 | 之   | 殿 | 吉備支部 |
| 片 | 岡 |   | 健   | 殿 | 岡山支部 |
| 國 | 遠 |   | 守   | 殿 | 御津支部 |
| 井 | 奥 | 一 | 夫   | 殿 | 岡山支部 |
| 小 | 松 | 一 | 九 太 | 殿 | 岡山支部 |
| 岸 | 田 | 脩 | 作   | 殿 | 赤磐支部 |
| 高 | 田 | 良 | 平   | 殿 | 児島支部 |
| 佐 | 藤 | 簾 | 平   | 殿 | 浅口支部 |
| 吉 | 久 |   | 進   | 殿 | 岡山支部 |
| 山 | 本 | 忠 | 郷   | 殿 | 岡山支部 |





# Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



## ChB・GoA支部講習会

7月25日の瀬戸内支部で20支部すべてを終了致しました。感触は非常に良かったように思われますので、多くの会員の皆さんに取り組んでいただけるだろうと大きな期待をしています。

17年度対比18年度の岡山県の基金における件数の伸び率は全国2位と特筆すべきものがあります。しかし、平均点が低いので、7年前の出前講座にもう一度着目して各支部を回りました。

我々の事業展開は、先生方の最大公約数のニーズに焦点を当てるべきだと思っています。しかし、現状のニーズに合わせては遅れてしまう、10歩前を歩くことは独善的で好ましくないが、常に半歩か1歩前を歩き、先生方を牽引していくべきと考えています。また我々には、そういった使命があると感じています。

平成19年度 第9回  
平成19年6月7日(木)  
18:25~20:12

## 1. 会長挨拶

3年前の年金改革時、与党は100年大丈夫な制度設計が出来たと胸を張っていた。にも拘らず、今回の騒動です。国民は一体、何を信じたら良いのでしょうか。

## 2. 報 告

### 〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 6月1日(金)
- (2) チェックバイト・ゴシックアーチリハーサル  
6月1日(金)
- (3) 学術部正・副委員長会 6月1日(金)
- (4) 社会保険部検討委員会 6月2日(土)
- (5) 医療管理部「桃太郎プラン」モニター説明会②  
6月2日(土)
- (6) 学術部委員会 6月2日(土)
- (7) 医療管理部正・副委員長会  
6月4日(月), 6日(水)
- (8) 百周年記念誌・沿革誌(史)委員会  
6月5日(火)
- (9) 歯科助手講習会打合せ  
6月6日(水) 【試写会】
- (10) 百周年記念事業小委員会  
6月6日(水) 【倉敷】

### 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会  
6月1日(金)
- (2) 熊本県歯科医師会創立百周年記念式典・祝賀会  
6月2日(土)
- (3) 第31回「歯の健康フェア」 6月3日(日)
- (4) 第31回「歯の健康フェア」懇親会  
6月3日(日)
- (5) 岡山県介護保険関連団体協議会総会

- 6月4日(月)
- (6) 玉井歯科商店と面会 6月4日(月)
  - (7) 歯ッピーフォーラム委員会 6月5日(火)
  - (8) 百周年木遣打合せ 6月5日(火)
  - (9) 平成19年度生活習慣病予防等を目的とした  
歯・口の健康づくり調査研究事業連絡協議会  
6月6日(水)
  - (10) 岡山県警検視実務専科 6月6日(水)
  - (11) 中国歯科用品商協同組合と面会 6月6日(水)
  - (12) 吉備中央町老人クラブ連合会講習会  
6月7日(木)
  - (13) 保険医療関係機関連絡会議 6月7日(木)

【学院報告】

- (1) DVD作製委員会 6月1日(金)

【国保報告】

- (1) 国保理事会 6月2日(土)
- (2) 国保運営協議会 6月2日(土)

【その他】

- (1) 歯の衛生週間 ハガキ3日で710枚
- (2) 蒜山トレッキング事業評価
- (3) 18年度基金報告 件数1.2%UP 金額1.1%  
減少 岡山は6.7%UPと0.2%UP

3. 行事予定

|      |     |
|------|-----|
| 本会行事 | 41件 |
| 学院行事 | 5件  |

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議総務企画担当及び財務・募金担当実行委員会の開催と出席依頼について  
藤井副会長, 江口理事  
日 時 6月11日(月) 19:30  
場 所 岡山衛生会館 5階
- (2) 第5回中規模県歯科医師会連合会の開催と出席者及び協議・提案事項の提出依頼について  
酒井会長, 大嶋専務理事

- 日 時 8月30日(木) 16:00
- 場 所 アルカディア市谷
- (3) 第6回警察歯科医会全国大会の開催と参加依頼について  
藤井副会長, 西田常務理事  
日 時 8月4日(土) 12:30~17:30  
場 所 高崎ビューホテル

【検討事項】

- (1) 本会入会申込みについて  
承認  
正会員 <sup>みやけ</sup>三宅 <sup>もとき</sup>元記 (玉野支部)
- (2) 本会会館使用について  
いずれも承認

日 時 ①6月23日(土) 19:00

②7月28日(土) 19:00

主 催 明海大学歯学部同窓会

5. 閉 会 (竹下理事)

今日の視点 (小林清司)

今年は岡山県歯科医師会創立100周年の年となります。9月1日(土)にはプレイベントとしてチボリサマーナイトパーティーがあり、10月14日(日)には記念式典と祝賀会がホテルグランヴィアであります。執行部としては現在準備を進めておりますが、これを機会に「温故知新」そして未来を展望してみたいかがでしょうか。皆様のご参加を期待しています。

**平成19年度 第10回**  
**平成19年 6月14日(木)**  
**18:30~21:12**

1. 会長挨拶

6月9日の医療安全講習会は、700名が参加し、翌日の歯科助手講習会には143名の受講がありました。医療管理部の先生方、ご苦勞様です。担当の先生方も事務局も良くやってくれています。プ

ランを作り最終的なイメージをしっかりとって対応していただきたい。尻切れトンボといった一番悪い結果にならないように頑張ってください。

## 2. 報 告

### 〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 6月7日(木)
- (2) 学校歯科医のしおり作製委員会 6月8日(金)
- (3) 医療管理部「第1回歯科医療安全研修会」  
6月9日(土)【岡山】
- (4) 歯科助手資格認定講習会 6月10日(日)
- (5) 百周年記念式典・祝賀会委員会 6月12日(火)
- (6) 広報部編集委員会 6月12日(火)
- (7) 百周年記念誌・沿革誌(史)委員会  
6月13日(水)
- (8) 学術部正・副委員長会 6月13日(水)

### 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日本プライマリ・ケア学会学術会議総務企画  
担当, 財務・募金担当実行委員会  
6月11日(月)
- (2) 日学歯常務理事会 6月13日(水)

### 〔学院報告〕

- (1) ポスターと募集要項5部配布

## 3. 行事予定

|        |     |
|--------|-----|
| 本会行事   | 49件 |
| 学院行事   | 6件  |
| 国保組合行事 | 2件  |

## 4. 協 議

### 〔各種依頼事項〕

- (1) おかやま教育週間における取組及びまなびピア岡山2007協賛事業登録の依頼について  
ブランチ説明会で説明, 申込みなし。モデル事業等を(公衆対応)
- (2) 平成19年度「岡山県警察友の会」会費納入依頼について  
  
承 認  
法人年会費 10,000円

- (3) 津山歯科医師会よりピア・パーティーの開催と本会三役への臨席依頼について  
  
三役出席

日 時 7月5日(木) 19:00

場 所 津山国際ホテル

- (4) 日本学校歯科医会より第71回総会の開催と出席依頼について  
  
平岩理事

日 時 6月20日(水) 13:00

場 所 新歯科医師会館

- (5) 第31回日本プライマリ・ケア学会の各種委員会の開催と出席依頼について

【4師会 学術委員会】

欠席

日 時 6月21日(木) 19:30

場 所 岡山衛生会館 5階

担 当 大嶋専務理事, 藤澤理事

【カリキュラム編成ワークショップ】

大嶋専務, 藤澤理事出席

日 時 7月1日(日) 10:00~16:00

場 所 三光荘

- (6) 日本栄養士会より「第27回度食事療法学会」の開催と後援許可依頼について  
  
承 認

日 時 平成20年3月8日(土)

9日(日) 9:30

場 所 川崎医療福祉大学

川崎祐宣記念講堂

### 〔検討事項〕

- (1) (財)8020推進財団助成交付申請書(案)について
- (2) 第53回中国地区学校保健研究協議会の開催と参加案内について  
  
公衆対応  
日 時 8月23日(木), 24日(金) 9:00  
場 所 岡山市民会館 ほか
- (3) 平成19年度第1回中国地区歯科医師会会長,

日歯代議員合同会議の日程等のお伺いについて  
開催県に一任する。

(7月26日 13:00~14:00に決定)

① 7月26日(木)

地区口腔公衆衛生協議会開催前 (山口市)

② 7月又は8月の日曜日 開催場所は岡山市

(4) 百周年記念事業関係について

① 感謝状 関係

② 会報 (8月号) 掲載 関係

## 5. 閉 会 (小林理事)

### 今日の視点 (竹下信義)

最近、酒井会長が理事会の冒頭の挨拶で“PDCAサイクル”という用語を引用される。これは、管理業務を計画通りスムーズに進めるための管理サイクル、マネジメントサイクルの一つを意味しており、P=Plan (計画), D=Do (実施, 実行), C=Check (点検, 評価), A=Act (処置, 改善)である。現在、県歯では色々な事業が進行しているが、これらについて点検, 評価を行い、継続的な事業改善をして、次の展開=サイクルではさらなる「会員益」を求めてレベルの高い事業展開をして行かなければならないということであろう。この一環として調査事業部会が、各種事業に対する事業評価を試行しているのは、“PDCAサイクル”として意義のあることである。

平成19年度 第11回  
平成19年 6月21日(木)  
18:30~21:02

## 1. 会長挨拶

暑くなったので身体には呉々も気をつけて下さい。多くの先生から、助言を頂きますが、私的感情を超えた責任感での忠告と感じ、ありがたい事と思っています。

## 2. 報 告

### 〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 6月14日(木)
- (2) 広報部取材 (異彩なこの人 ラーメン) 6月17日(日)
- (3) 広報部編集委員会 6月19日(火)
- (4) 社保研修会 6月19日(火)
- (5) 歯科助手講習会打合せ 6月20日(水)
- (6) 学術部正・副委員長会 6月20日(水)
- (7) 百周年記念誌・沿革誌 (史) 委員会 6月20日(水)
- (8) 学術部救急蘇生委員会 6月21日(木)
- (9) 個別指導 6月21日(木)

### 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会監査・幹事会 6月16日(土)~17日(日)
- (2) 歯科助手資格認定講習会 6月17日(日)
- (3) 第3回日本学校歯科保健・教育研究会 6月17日(日)
- (4) モスト岡山との懇談会 6月18日(月)
- (5) 日学歯理事会 6月20日(水)
- (6) 日学歯第71回総会 6月20日(水)
- (7) 玉野市田井老人クラブ連合会高齢者学級 6月21日(木)
- (8) 第18回日本老年歯科医学会学術大会 6月21日(木)~22日(金)

### 〔学院報告〕

- (1) DVD作製委員会 6月15日(金)

## 3. 行事予定

|        |     |
|--------|-----|
| 本会行事   | 45件 |
| 学院行事   | 6件  |
| 国保組合行事 | 2件  |

## 4. 協 議

### 〔各種依頼事項〕

- (1) 日本対がん協会岡山県支部より年会費の納入依頼について

承 認

- (2) 平成19年度「岡山県地域・職域保健連携推進協議会」の開催と出席依頼について

藤井副会長

日 時 7月26日(木) 15:00~16:30

場 所 サンビーチOKAYAMA

- (3) 岡山市四師会懇談会の開催と臨席(祝辞)依頼について

酒井会長

日 時 7月29日(日) 18:30

場 所 アークホテル岡山

- (4) 第57回全国学校歯科医協議会の開催と参加依頼について

公衆衛生対応

日 時 11月8日(木) 16:30~20:30

場 所 全日空ホテルクレメント高松

- (5) 第25回国民文化祭岡山県実行委員会委員への就任依頼について

酒井会長

名 称 第25回国民文化祭・おかやま2010

会 期 平成22年10月30日(土)~11月7日(日)

開催地 県内

設立総会 7月23日(月) 13:00~14:20

於:岡山国際ホテル(予定)

- (6) 愛媛県歯科医師会創立百周年記念式典・祝賀会の開催と出席依頼について

酒井会長

日 時 8月4日(土)

記念式典 14:00 祝賀会 18:00

場 所 松山全日空ホテル

記念式典 南館四階

祝賀会 本館四階

- (7) 岡山県保険医協会より「第20回健康何でも相談会」開催と後援依頼について

後援承認

日 時 9月30日(日) 11:00~15:00

場 所 アムスメール上之町商店街

#### 〔検討事項〕

- (1) 公益法人制度改革に係る意向照会について  
公益社団法人 21年を目標
- (2) 平成20年度日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会日程について  
平成20年10月25日(土)・26日(日)  
記念講演を予定。
- (3) 平成19年度第1回中国地区歯科医師会会長、日歯代議員合同協議会の開催と出席並びに事前質問について  
酒井会長, 大嶋専務, 小林顧問  
日 時 7月26日(木) 13:00~14:00  
場 所 山口グランドホテル 2階  
ルビーの間
- (4) 学校歯科医のしおりについて  
委員会で細部確認

#### 〔その他〕

- (1) 東原理事 百周年事業のマスコミ対応 資料  
配布 TV, ラジオ, 新聞 検討

#### 5. 閉 会 (江口理事)

#### 今日の視点 (平岩 弘)

平成18年に日本学校保健会より『児童生徒の健康診断マニュアル(改訂版)』,平成19年に日本学校歯科医会より『学校歯科医の活動指針(改訂版)』が発刊された。しかし,それぞれの冊子で立場の違いから歯科健康診断基準や事後措置の内容に微妙な食い違いがあるのが現状である。養護教諭と学校歯科医の間で混乱が予想されるため,平成20年度の歯科健康診断に向け『岡山県における歯科健康診断の手引き』を作成すると共に県下の学校(園)および会員に配布し,周知徹底したいとの報告があった。また,会報に掲載している一カ月の会の動きが重複しているので検討していきたいとの報告があった。会員向け冊子は,伝える側の意図が十分に反映すると共に見る人の立場にたった読みやすい冊子であることを期待したい。

# Monthly Dental News Review (36)

平成19年

6月13日(水) ▶平成18年出生数 3万人超  
厚労省人口動態調査

14日(木) ▶樋口コムスン社長が厚労省に報告  
全ての介護サービスから撤退  
提携歯科医院への影響も懸念

▶8020推進財団  
新理事に黒住正三氏ら

8020推進財団(大久保満男理事長)の第20回評議員会が13日、東京・市谷の新歯科医師会館で開かれ、平成18年度事業報告及び収支決算報告、監査報告の議案が承認された。  
大久保理事長はあいさつで、「口腔と全身の関係など様々な研究が進んできた」と研究助成の成果を評価する一方、「8020運動を国民運動にすることはなかなか難しい」と更なる取り組みの必要性を強調。「財団と歯科医師会との協力の下、地域住民との8020運動を確かなものにしていきたい」と意気込みを語った。  
……略……  
また、評議員の交代が報告され、新理事として日本学校歯科医会副会長の黒住正三氏と母子衛生研究会理事・事務局長の吉原安志氏が紹介された。

人口動態総覧

|             | 実数        |           |        |
|-------------|-----------|-----------|--------|
|             | 平成18年     | 平成17年     | 対前年増減  |
| 出生          | 1,092,662 | 1,062,530 | 30,132 |
| 死亡          | 1,084,488 | 1,083,796 | 692    |
| 乳児死亡        | 2,863     | 2,958     | △95    |
| 新生児死亡       | 1,444     | 1,510     | △66    |
| 自然増加        | 8,174     | △21,266   | 29,440 |
| 死産          | 30,912    | 31,818    | △906   |
| 自然死産        | 13,419    | 13,502    | △83    |
| 人工死産        | 17,493    | 18,316    | △823   |
| 周産期死亡       | 5,096     | 5,149     | △53    |
| 妊娠満22週以後の死産 | 4,043     | 4,058     | △15    |
| 早期新生児死亡     | 1,053     | 1,091     | △38    |
| 離婚          | 730,973   | 714,265   | 16,708 |
| 結婚          | 257,484   | 261,917   | △4,433 |
|             | 平成18年     | 平成17年     |        |
| 合計特殊出生率     | 1.32      | 1.26      |        |

注：出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対。乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対。  
死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

診療種別支払確定件数及び金額

(19年3月診療分)

| 診療種別     | 件数     | 対前年同月比 |       | 金額      | 対前年同月比  |       |
|----------|--------|--------|-------|---------|---------|-------|
|          |        | 千件     | %     |         | 百万円     | %     |
| 総計       | 80,284 | 108.5  | 100.0 | 934,399 | 101.3   | 100.0 |
| 計        | 47,230 | 108.3  | 58.8  | 681,664 | 101.6   | 73.0  |
|          | 入院外    | 985    | 98.0  | 1.2     | 301,229 | 99.8  |
| 入院       | 46,245 | 108.6  | 57.6  | 380,435 | 103.0   | 40.7  |
| 歯科       | 9,215  | 99.3   | 11.5  | 85,717  | 96.4    | 9.2   |
| 調剤       | 23,809 | 113.1  | 29.7  | 149,317 | 106.9   | 16.0  |
| 食事・生活療養費 | 886    | 96.5   | 1.1   | 16,395  | 77.1    | 1.8   |
| 訪問看護療養費  | 29     | 95.6   | 0.0   | 1,306   | 110.0   | 0.1   |

(注)総計の件数は、食事・生活療養費を除く数値である。

15日(金) ▶社保3月診療分  
歯科は件数・金額とも減  
前年同月比1件当たり点数も2.5%減

18日(月) ▶三井病院の麻酔問題  
都内歯科大・歯代表と連絡会議

三井記念病院における問題は、外科手術時の歯科麻酔を歯科医師に研修させる際、指導医が監視をしていなかった時間があるなど、厚労省指針に違反していたもの。  
厚労省指針では、麻酔を行う際、歯科医師であることと患者に伝え、同意を得た上で、投薬時から手術終了まで指導医の監督の下で行うよう定めている。  
同病院は、指導医が他の手術の様子を見に行くために手術室を離れるケースが度々あったと説明。また、患者への説明で、手術直前に患者本人のみに手術室で告げて同意を求めたことについては、「不適切だった」と認めている。

20日(水) ▶健保連 赤字組合が全体の7割  
經常収支赤字組合は1065と全組合(1516)の7割を占めた。黒字組合は460で前年度より198組合の減少。

平成19年度予算早期集計 健保組合經常収支状況等 (金額単位：億円)

|                   | 19年度予算<br>早期集計① | 18年度<br>予算② | 増減数<br>①-② |
|-------------------|-----------------|-------------|------------|
| 經常収支赤字組合数         | 1,056           | 890         | 166組合増     |
| 全組合に対する割合(%)      | 69.66           | 57.49       | 12.17%増    |
| 經常収支赤字組合の赤字総額(億円) | -3,065          | -2,177      | -          |
| 1組合あたり赤字額(万円)     | -29,024         | -24,458     | -          |
| 經常収支黒字組合数         | 460             | 658         | 198組合減     |
| 全組合に対する割合(%)      | 30.34           | 42.51       | 12.17%減    |
| 經常収支黒字組合の黒字総額(億円) | 658             | 1,089       | -          |
| 1組合あたり黒字額(万円)     | 14,310          | 16,544      | -          |

注)単位未満の数は四捨五入しているため、各項目の計と合計は一致しないことがある。

22日(金) ▶ 3月末歯科診療所数 82施設増え6万7575

26日(火) ▶ 歯科技工物の海外委託問題

「保険の対象は困難」

仙谷議員の質問に厚労省が回答

厚労省の海外で作成する補綴物等についての通知内容  
 ①当該補綴物等の設計  
 ②当該補綴物等の作成方法  
 ③使用材料(原材料等)④使用材料の安全性に関する情報  
 ⑤当該補綴物等の科学的

知見にもとづく有効性及び安全性に関する情報⑥当該補綴物等の国内外での使用実績等⑦その他、患者に対して必要な情報。①～⑦の情報の提供を歯科医師が患者に行う。

国外で作成された補綴物について厚労省は、「質が一律に担保されているとは言えない」とし、「老人保健法や医療保険各法の療養の給付又は医療の対象とするのは困難」との見解を示した。仙谷由人衆院議員(民主党)が14日に提出した質問主意書に答えたもの。

29日(金) ▶ 日歯会員数と死因調査

退会者数過去11年で最高

19年3月末

死因「自殺が9年前の倍」

福祉共済加入会員の死因調査による19年3月末現在の死亡者数は639人で、最低年齢は38歳、最高104歳、平均は77.5歳。死因の1位は「悪性新生物」の206人、次いで「呼吸器疾患」128人、「心臓疾患」101人、「脳血管疾患」56人の順。  
 1～4位までの死因順位は平成10年以降変わっていないが、5番目に多い「自殺」が33人と、平成10年の15人と比べて倍以上増えている。

日本歯科医師会会員数動向 (平成8年度～平成18年度) (参考)

| 区分     | 入会者数  |         | 死亡者数 |        | 退会者数 |         | 年度末会員数 |         | 会員数増減 | 国家試験合格者数 |
|--------|-------|---------|------|--------|------|---------|--------|---------|-------|----------|
|        | 人数    | 平均年齢    | 人数   | 平均年齢   | 人数   | 平均年齢    | 人数     | 平均年齢    |       |          |
| 平成8年度  | 1,653 | 34歳4カ月  | 702  | 76歳2カ月 | 156  | 48歳1カ月  | 61,642 | 50歳9カ月  | 795   | 2,857    |
| 平成9年度  | 1,553 | 34歳10カ月 | 685  | 75歳6カ月 | 140  | 46歳10カ月 | 62,318 | 51歳1カ月  | 728   | 2,710    |
| 平成10年度 | 1,469 | 35歳2カ月  | 662  | 75歳7カ月 | 147  | 49歳2カ月  | 62,950 | 51歳5カ月  | 660   | 2,655    |
| 平成11年度 | 1,377 | 35歳5カ月  | 725  | 76歳3カ月 | 218  | 49歳2カ月  | 63,466 | 51歳9カ月  | 434   | 2,554    |
| 平成12年度 | 1,260 | 35歳8カ月  | 677  | 76歳5カ月 | 219  | 50歳7カ月  | 63,841 | 52歳3カ月  | 364   | 2,102    |
| 平成13年度 | 1,171 | 35歳10カ月 | 701  | 77歳4カ月 | 222  | 49歳5カ月  | 64,094 | 52歳8カ月  | 248   | 3,125    |
| 平成14年度 | 1,142 | 35歳11カ月 | 731  | 77歳5カ月 | 213  | 51歳1カ月  | 64,297 | 53歳1カ月  | 198   | 2,462    |
| 平成15年度 | 1,407 | 38歳5カ月  | 677  | 76歳3カ月 | 245  | 50歳9カ月  | 64,788 | 53歳6カ月  | 485   | 2,932    |
| 平成16年度 | 1,088 | 38歳3カ月  | 708  | 78歳2カ月 | 239  | 50歳6カ月  | 64,938 | 54歳1カ月  | 141   | 2,197    |
| 平成17年度 | 1,083 | 36歳8カ月  | 748  | 77歳3カ月 | 229  | 51歳5カ月  | 65,055 | 54歳8カ月  | 106   | 2,493    |
| 平成18年度 | 1,088 | 38歳3カ月  | 681  | 78歳0カ月 | 291  | 53歳5カ月  | 65,177 | 54歳11カ月 | 116   | 2,673    |

(注) 1. 数値は本会会員管理システムデータによる。

2. 入会者数および年度末会員数は3月末基準データを使用し、死亡者数および退会者数は5月末データを基準としているため会員数増減(入会者数-死亡者数-退会者数)と各年度末会員数は一致しない。

7月5日(木) ▶ 医療機関の倒産

07年、過去最多ペース

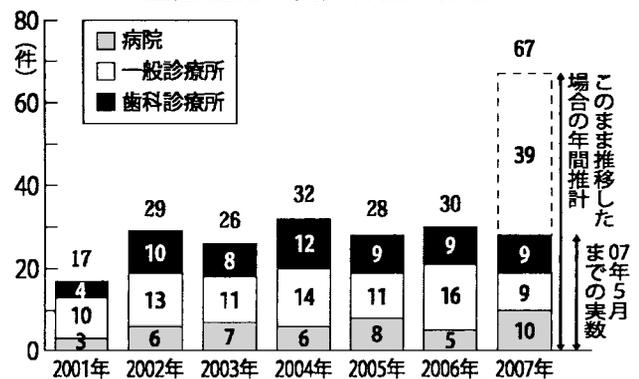
歯科医院も5ヵ月で昨年と同数

病院と歯科医院の倒産件数が例年になく増えている。帝国データバンクがまとめた「医療機関の倒産動向調査」によると、今年1～5月の病院の倒産は10件で、この数は昨年5月の倍の数となり、ここ7年では最も多い。歯科医院は9件で、昨年の9件に並び、ここ7年で最も多かった04年の12件を超える勢い。

更に、「同調査の数値は「破産」「民事再生法」といった法的措置が取られたもので、自主的な廃業は含まれていない」と指摘、「そうした数を入れるともっと多くなる」と、医院経営の厳しい現状を強調した。

<今後の社会保障費のあり方に関する日本医師会の見解>

医療機関の倒産件数の推移



※帝国データバンク「医療機関の倒産動向調査」より

## 第15回 社会保険部検討委員会報告

平成19年6月2日(土) 15:00~22:00

### 1. 報 告

- 1) 5月新入会員 3名
- 2) 「訪問診療・介護保険小冊子作成」小委員会 5月12日(土)
- 3) 「ChB・GoA支部講習会」スライド作製小委員会 5月12日(土)
- 4) 「訪問診療・介護保険小冊子」印刷の打合せ 5月17日(木)
- 5) 「ChB・GoA支部講習会」リハーサル(学術部と合同) 5月21日(月) 6月1日(金)
- 6) 社保研修会 5月22日(火)
- 7) 個別指導(4医療機関) 5月24日(木) 薬業会館
- 8) 支払基金幹事会 5月28日(月) 酒井会長

平成19年3月診療分

- ・前年同月対比 支払額：98.7% 件数：99.4%
- ・前月対比 支払額：112.2% 件数：109.4%

平成19年1月診療分レセプト1件当りの平均点数

|    |     |          |      |          |
|----|-----|----------|------|----------|
| 本人 | 岡山県 | 1,266.6点 | 全国平均 | 1,296.1点 |
| 家族 | 岡山県 | 977.6点   | 全国平均 | 1,050.8点 |

- 9) 岡山地方社会保険医療協議会 5月29日(火) 伊丹常務理事
  - ・新規指定医療機関 5医療機関
- 10) 社保相談窓口報告

### 2. 行事予定

- 1) 保険医療関係機関連絡会議 6月7日(木) 14:00 国保会館
- 2) 社保研修会 6月19日(火) 20:00
- 3) 個別指導(4医療機関) 6月21日(木) 15:00 薬業会館
- 4) 第16回検討委員会 7月7日(土) 15:00

### 3. 協 議

- 1) 「ChB・GoA支部講習会」のスライドについて
- 2) 「保険請求のヒント」の校正  
外用薬編, P病名編, 歯周外科編
- 3) 支払基金5月審査について
- 4) 国保5月審査について
- 5) 新入会員社保研修会日程について
- 6) 支部からの質問

### 4. 「訪問診療・介護保険小冊子作成」小委員会

## 平成19年度日歯生涯研修セミナー報告

去る6月24日(日)標記セミナーが山口県歯会館に於いて、「いつまでもおいしく食べていただくために－咬合の長期安定を求めて－」をテーマに開催され、お二人の講師が講演されたのでご報告いたします。

### 第1 講演

#### 「咬合の安定は歯科医療の基礎となる」 千葉県歯会員 榎本一彦先生

補綴治療を考えると、歯科医師は人工的な修復・再建論に終始せず、ライフステージに応じた健全な咬合機能の管理や破綻に対する予防も含めた咬合のあり方を捉えることが大切である。また、歯の喪失加速現象が顕著になる団塊の世代への欠損歯列対策と有床義歯の需要増加も今後の大きな課題となろう。これらを踏まえて、咬合の長期安定維持を目指すには、その要因である、歯・歯列・口腔機能を守ることと力のコントロールおよび加齢への対応を考慮し、①安易で過剰な介入を避ける②できるだけ歯を喪失しないこと③欠損歯列の拡大防止(すれ違い、遊離端にならないよう)④咬合支持を確保し咬頭嵌合位を守る⑤継続した観察、管理を怠らない、といった姿勢で臨床に取り組むことが肝要であると強調された。

### 第2 講演

#### 「欠損補綴治療の長期予後を考える」 九州大学教授 古谷野 潔先生

まず、補綴物の生存率について疫学研究を総合して、クラウン・ブリッジは10年までは90%程度期待できるが10年から15年に至ると70%に急速に悪化し要注意の時期であることを示唆された。また、パーシャルデンチャーの場合、概ね、5年で70～75%程度、10年で50%程度の生存率が報告されている。さらに、支台築造の失敗率は悪いもので3年で10%程度、良いもので10年で6.5%程度。やはり10年を超えると歯根破折のトラブルが増える。歯にかかる力と咀嚼様式、ブラキシズムも考慮すべき重要な問題である。欠損歯列を有する患者の咬合状態を長期間安定させ、咀嚼機能を維持するために重要なことは、まず歯内療法、歯周治療、支台築造、クラウン・ブリッジ、パーシャルデンチャーの設計、メンテナンスなどの全ての平均レベルを上げる。その上でブラキシズムをはじめとする力への対応を念頭に安定した咬合支持の確立とその維持をはかる。また、インプラントの利用もそのための大いなる武器になるであろうと締めくくられた。

### おわりに

今回の生涯研修セミナーは従来の学術講演とはいささか趣きが異なっていた。高度な補綴学に関する専門知識の習得とは異なり、「歯列の破綻を防ぎ、咬頭嵌合位を守る」といった臨床における最も基本的な取り組みが国民の咬合の生涯維持と管理に深く係わり、生活の質にも大きな影響を与えることの意義を提示した医療管理的セミナーであったように感じた。

(理事 渡里浩明)

## 平成19年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のご案内

東京都でご開業の宮地建夫先生をお招きして、下記の要領で秋季歯科医学大会を開催いたします。

ご承知のように、岡山県歯科医師会では全ての会員がChB法とGoA法をより簡単に活用して点数アップを図るため、6月から7月にかけて県下20支部で講習会を開催いたしました。

本大会は、そのフォローアップ版としてアイヒナーの分類をはじめ欠損歯列の読み方やリスクの将来予測など欠損歯列の病態の把握についてご講演して頂きます。

是非とも、多数の先生方のご参加をお待ちしております。

### 記

日 時：平成19年9月9日(日) 10:00~12:00

場 所：岡山県歯科医師会 5階大ホール

講 師：宮地建夫先生（東京都千代田区開業）

演 題：「欠損歯列の長期経過から」

ーレベルとリスクとトラブルとー



みや ち たて お 夫 (1942年9月8日 生まれ)

1971年 東京歯科大学大学院 修了 解剖学専攻

1972年 東京都千代田区開業

2006年 東京医科歯科大学非常勤講師（五十嵐順正教室）

（著書） 欠損歯列のレベルとリスク 他多数

### <講演抄録>

「一歯欠損から一歯残存まで欠損歯列は実に多様だ」と教わり、そう思っていた。しかし、個々の患者と長くかかわっていくうちに、欠損歯列は連続して進行する“一つのつながった病態”なのだと気づかされた。

まず初診時その連続過程のどの段階・どのレベルにいるかを掴むことが欠損歯列の見方のスタートになる。次にどのように推移していくかという将来を予測する。それがつながった病態の読み方になるはずだ。

それでは欠損歯列のレベルをどう掴むか。欠損歯列は「歯が喪失した」あるいは「歯数が減少していく」病態と考えるより、「噛み合わせが少なくなった歯列」「咬合支持が損傷していく過程」と捉えた方が実用的なので、その咬合支持を基準にして病態レベルを把握すべきだと思っている。咬合支持の損傷や劣化が欠損歯列の病態だと捉えるので、その咬合回復が処置方針の最も優先すべきものになる。咬合

回復の補綴方法も大切だが、同時に咬合回復の緊急度やさらには補綴の難易度を掴むための基礎情報も欠損歯列の大切な読み方になるだろう。

将来予測とはリスクを予測することで、「欠損歯列の抱えているリスク要因」と「欠損補綴に伴ったリスク要因」の2つが常に混在していることに注意すべきだろう。リスクは平たく言えば進行が早いか遅いか、どういったコースでどこに向かっているかを読む作業だ。未来予測は難しいが、経過の中で修正可能だから予測が外れることに過度な恐れは不要である。特に問題が発生した症例など少し長い経過症例についてレベルやスピードやパターンについて、どう読んだのか、そして実際にどう推移したかを振り返ってみたい。

## 第58回中国地区歯科医学大会における 一般講演(会員発表)の演者募集について

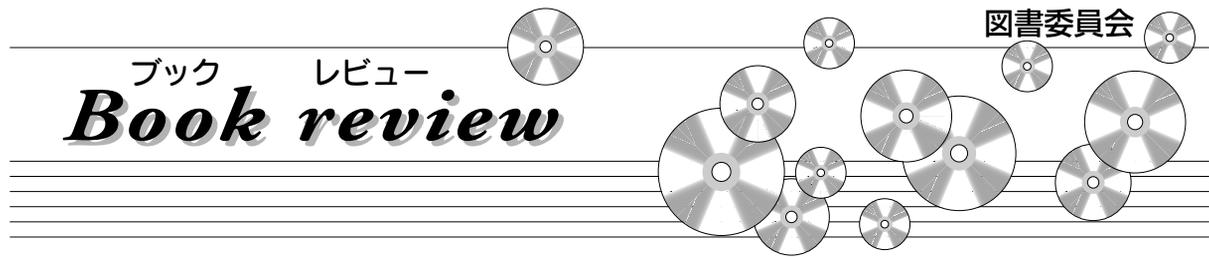
今回は「患者さんとの関わりを求めて～これからの歯科医療に望まれるコミュニケーションとは～」というテーマで一般講演（会員発表 各県1名、発表時間は一人20分程度）を募集いたします。

患者さんとの信頼関係を構築する上で、臨床における技術的な取り組みと全人的なコミュニケーションの取組みの両面を含めた発表をしていただきます。また、特に岡山県からは高齢者を対象にした発表分担があります。

応募される方は8月20日までに本会事務局までお申し出ください。

### 標記大会日程

|     |   |
|-----|---|
| 日 時 | 平成19年11月11日(日) 午前9時30分～午後3時   |
| 場 所 | 山口県歯科医師会館<br>山口市吉敷3238 (083-928-8020)   |
| 日 程 | 9:30～ 開会セレモニー<br>10:00～12:00 一般講演（テーマ：患者さんとの関わりを求めて）<br>12:00～13:00 休憩・昼食<br>13:00～15:00 学術講演<br>演題 「近未来の歯科医療－その傾向と対策－」<br>講師 下川 公一（福岡県北九州市開業）<br>15:00 閉 会 |



## 失敗しない歯髄保存療法

須田英明，興地隆史，中村洋，吉山昌宏/編著（クインテッセンス出版株式会社）

最善の歯内療法は、疑いもなく歯髄の保護・保存である。根管の解剖学的複雑性を考えてみても、歯髄が安易に手を入れるべき領域ではないことは明らかである。とは言え、日常の臨床では歯髄を保存すべきか抜髄すべきか迷うことが少なくない。

そこで、最新の基礎的・臨床的知識と臨床データとを基礎にして、歯髄保護・保存に関する今日的基本原则と多数の臨床ヒントを提供している。

## 内科的歯科治療 くすりの時間です

加藤正治，笠原倫明，今井文彰，寺岡康利，生田図南，西川原総生，深井稔博，真鍋 顕  
（デンタルダイヤモンド社）

歯科は現在まで、外科的治療を中心に展開してきた。が、ここ10年、内科的治療へのアプローチも盛んになり、治療実績からも歯科医療の有力な選択肢のひとつとして注目を集めている。

「くすりを中心に据えた治療法，治療システム」とし，う蝕・エンド・ペリオ・予防からテーマを選び，ここに紹介する7つのくすり及びその応用システムは治療の中心に位置し，決め手として著効なものを取り上げている。

## 「DVD版 歯科医院における救命・救急処置」

見崎 徹/編著（医歯薬出版株式会社）

日常の歯科診療において、患者さんに予期せぬ偶発症が生じたり、生命に関わる事態に陥った時、適切かつ迅速な対処ができることが最重要となる。そのためにも歯科医師をはじめとするすべての歯科医療従事者が、マネキン人形とAED（自動体外式除細動器）を使用した心肺蘇生法のABCのトレーニングを訓練しておくことが不可欠となる。

救命処置（心肺蘇生法）及び偶発症の予防と対応を繰り返し習熟していただきたい。

## 初めてのインプラント

### インプラント導入の注意点と術後管理

監修・指導 ブローネマルク・オッセオインテグレーション・センター  
小宮山彌太郎（デンタルダイヤモンド社）

インプラントの導入から治療，そしてメンテナンスまでの概要を説明したDVDです。インプラントとはどんなものか知りたい方，これからインプラントを始めてみようかと思われている方にはとてもわかりやすくおすすめです。

## ペリオのインテリジェンスを高めるレビュー・ザ・ペリオ

山本浩正（クインテッセンス出版株式会社）

我々臨床家こそ，いわゆる基礎医学とよばれる学問をよく理解する必要がある。ともすれば臨床家は，商品名や数値，経験のみに翻弄されがちである。

この十数年，歯科界は多くの分野において稀に見る激動の時期であった。こんな時こそ，生体の治療や変化のメカニズムを理解しておかねば判断を誤ることとなる。イラスト，写真を多く使用して，わかりやすくまとめている。話題の術式に溺れることなく，流行のコンセプトに流されることなく過去，現在，未来を見据えたペリオのインテリジェンスを磨き上げる一助になる一冊である。

## 歯科衛生士のためのDr. Hiroの超解明ペリオドントロジー

山本浩正（クインテッセンス出版株式会社）

歯周治療は炎症と力のコントロールが基本である。そのため我々は「プラークコントロール」と「プラークコントロールしやすい環境作り」をしながら「咬合のコントロール」をしているわけである。患者さんの歯周組織を支えるこの三つの車輪がらなる三輪車は治療やメンテナンスのため我々の医院に持ち込まれますが，日頃は患者さん自信が手入れをしている。つまり，歯周治療の主役はあくまで患者さん自信なのである。

補講というワンポイントがあり，たいへん理解しやすくイラスト，写真がよくまとまっている。歯科衛生士向けに書かれているが，ボリュームがあり，決して簡単すぎるものでなく，エビデンスに裏打ちされた臨床がわかるはずである。ペリオを再認識するために一読されてはいかがでしょうか。

## Dr. Hiroのペリオな気分でメンテナンス

山本浩正（クインテッセンス出版株式会社）

最近，ペリオリスクを考える風潮が強くなってきている様である。特に予防，MI（Minimal Intervention）マイナスの少ない治療など，時代は患者さんの享受できる幸せとは何かをベースに考えるようになってきている。現時点で我々ができることを駆使すれば大幅に患者さんの歯の寿命を伸ばすことができる。

そのためにはリスクをいかに捉え，そのリスクに立脚したメンテナンスをどのようにしていくかということが大切になる。

メンテナンスなくしてペリオの健康維持はないであろう。著者の医院で実践していることが書かれており，日常臨床の参考になり楽しく読むことができる一冊である。

## 医療管理3年計画“桃太郎プラン” 第2回“桃太郎プラン”モニター説明会 報告



医療管理3年計画“桃太郎プラン”講師の永山正人先生にご来岡いただき、第2回“桃太郎プラン”モニター説明会が平成19年6月2日(土)、午後7時より県歯会館、第6会議室において開催された。“桃太郎プラン”モニターに応募された12名の会員が、永山先生によるセミナーと個別医院経営診断・解説などに参加した。

セミナーでは、医院経営力アップの為に院長行動変容が重要であることを改めて解説され、モニター全員に共通する医院経営改善策を見いだす為の項目を説明された。また、セミナーに引き続き医院経営診断検討会が、永山先生とモニターが一對一となり行われた。ここでは事前に行われた「歯科医院経営復活の診断とプログラム」に含まれる1. 経営管理者としての行動パターン、2. 現在の経営状況分析、3. 経営の安定化のための不足事項、に関する個別調査に基づいて話し合いが行われ、これからのモニターが取り組むべき経営改善案、経営戦略の立案について、永山先生より各モニターに提案された。

これから1年間、モニターは永山先生より提案された経営改善案、経営戦略の立案に基づいて、患者満足と医院経営業績の向上をめざしてそれぞれのテーマを実践することになります。



### 振り込め詐欺に注意

実在の歯科材料店の実在の社員を名乗り、金銀パラジウムを格安で買えるとして指定する口座に代金を振り込ませようとする歯科医院をターゲットにした詐欺未遂事件が相次いで発生しております。 ご注意ください。

## 平成19年度 第1回歯科医療安全研修会報告



本年4月1日に施行された第5次医療法改正が、7月1日から実施されるのに先立って、平成19年度第1回歯科医療安全研修会が、岡山（岡山県総合福祉会館）6月9日(土)、津山（津山歯科医療センター）6月23日(土)、そして倉敷（ライフパーク倉敷）6月30日(土)、において開催された。

本研修会は、第5次医療法改正における医療安全体制の確保を始めとする主要な改正点の周知徹底を目的として行われた。研修会では、医療管理部 西田宜可常務理事より「第5次医療法改正の概要」について説明があり、それに続いて谷 俊彦委員長から「医療安全体制の確保」に関する改正点の説明があった。また、西田明弘副委員長から「医療機能情報提供制度、医療法人制度改革等」に関する改正点の説明があった。

第5次医療法改正では、歯科診療所においても医療安全管理指針の作成を始めとする種々の義務化が行われ、歯科専門雑誌などでも医療安全管理に関する特集が組まれるなどされているところから、各会場とも多数の出席者があり、盛会となった。特に本研修会では、会員と同伴して多くのスタッフが参加し、第5次医療法改正に対する関心の高さを示すものであった。

また、本歯科医療安全研修会に引き続いて、社会保険部より補綴治療時のGoA・ChBに関する伝達事項が説明された。

(理事 竹下信義)

### 公衆衛生部

## 日本口腔衛生学会地方会に参加して

6月17日に第18回日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会総会が開催されました。この学会は、近畿・中国・四国地区にある5つの歯科大学と歯科医師会が交互に開催している学会で、本年は大阪大学が当番校として大阪大学中ノ島センターで行われました。

零石学会長の開会挨拶により開会され、記念講演、特別講演、ポスター発表18題が行われました。

記念講演では、先ごろ岡山大学を退職された渡邊達夫名誉教授による『Health-oriented conceptと口腔衛生』と題し、先生の大学における研究を総括的に話しされました。また、特別講演では、大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学の磯教授による『日本人の生活習慣病の特徴とその対応』と題したお話しがあり、欧米と日本、世代間などを比較して生活習慣病の傾向と対策などを話されました。また、最近の研究で血管疾患と歯周病との因果関係についての報告がされてきているが、今後さらに集団を対象とした長期のコホート調査を実施し、検証を行う必要性を指摘されておられました。ポスター発表では、それぞれの演者との間で活発な質疑が行われていました。なお来年度の学会は、徳島県歯科医師会が当番県として開催されることが決まっております。

(蔵内 眞)

## 老人クラブ啓発活動報告

昨年度、県内3箇所（岡山市・倉敷市・津山市）で開催した老人クラブ女性リーダー研修会での高齢者口腔ケア健康講話が好評につき、今年度は県行政よりの委託事業として県内10箇所で行うこととなりました。その1回目が吉備中央町農業振興センター、2回目が玉野市田井市民センターでそれぞれ開催されましたので以下にご報告致します。

今後の予定は、岡山市・倉敷市・津山市・高梁市、および他4箇所（場所未定）です。本事業は、同時にセミナー講師の育成も含まれております。以後県内各地で行われます講座の講師育成にも、今期は県歯公衆衛生部で企画して参ります。

講師育成・講演会場増加にて、より良き地域の高齢者啓発活動活性化と健康増進を目指す事業です。

### 吉備中央町老人クラブ連合会講習会「高齢者の歯の健康づくり」報告

6月7日に標記講習会の講師をしてきました。吉備中央町は平成16年に加茂川町と賀陽町が合併してできた吉備高原の町です。東は吉備新線道路が岡山市街から岡山空港を経由して繋がり、西は岡山道が通っていて、ドライブにはもってこいの環境です。当日は天気も良く、美しい新緑とのどかな町並みに癒されました。

出席者数は60名強、町内の各老人クラブの代表者の方々ということでしたが、みなさん、大変熱心に耳を傾けていただき、話甲斐がありました。健口体操、唾液腺マッサージ、唾液反復飲み込みテストは実際に体験していただきましたが、大変好評でした。町役場の福祉課長も来られていましたが、町民の健康への関心はとても高いとのことでした。また、元気な人は活動的でいつまでも元気だが、ひとたび体を不自由にしてしまうと加速的に介護状態に陥ってしまうケースが多い、とのことでした。

（公衆衛生部 委員長 大森 潤）

### 玉野市田井老人クラブ連合会講習会「楽しい食事はお口の健康から」報告

6月21日午後1時半から3時迄、参加者50名ほどを対象に啓発用パワーポイント画像使用にて、口腔内常在菌の怖さと「生活習慣改善からの健康」をテーマに標記講習会を1時間、およびR S S Tから口腔機能向上体操、質疑応答を20分間行ないました。質疑では、矍鑠とされた94歳の参加の方より『口腔乾燥』についての質問があり、水分補給の重要性とヒアルロン酸使用等について回答いたしました。

地域の元気なお年寄りが多かったので、講習内容を持ち帰っていただき、ご近所のお知り合いにも広めていただいた後に主治歯科医師の先生にご相談をされるようお願い致しました。

（公衆衛生部 副部長 藤澤伸彦）

## 【はぐくみ岡山・おぎゃっと21】

子育て支援事業の一貫として実施されている山陽新聞社主催の【はぐくみ岡山・おぎゃっと21】が、6月23・24日のコンベックス岡山会場を皮切りに7月21日(土)備前市、9月15日(土)津山市、9月30日(日)倉敷市、10月14日(日)真庭市で開催されます。本イベントへは、岡山県歯科医師会・岡山県歯科衛生士会も協力団体の一つとして参加しております。各団体が工夫をこらし、相談・啓発コーナーやお楽しみコー



ナーなどを設置し、来場される乳幼児同伴の若いご両親やご家族連に対し子育てを支援しています。なお、6月23日のコンベックス岡山会場では、支部の協力を頂きながら歯科医師2名、歯科衛生士4名が出席し、健康相談・RDテスト・ブラッシング指導を実施し、行列ができるほどの盛況な一日でした。

(理事 藤澤伸彦)

### 第35回産業医学講習会実施要領

1. 目的 最近における職域の健康管理の問題は、非常に広範かつ多様化の様相を呈しており、そのため産業保健活動は地域医療活動の中核として益々重要なものとなってきている。これに対応し、産業医学の新知見の修得と産業衛生の普及・向上を図ることを目的に実施する。
2. 主催 日本歯科医師会
3. 協賛 厚生労働省
4. 後援 中央労働災害防止協会、産業医学振興財団、日本産業衛生学会
5. 期日 平成19年9月27日(木)～9月29日(土)
6. 場所 日本歯科医師会会議室(東京都千代田区九段北4-1-20)
7. 対象者 歯科医師でこの講習会を初めて受講するものに限る。
8. 修了証 3日間受講した方には、講習会終了後に修了証が交付され、労働衛生コンサルタント第1次試験(筆記)全部免除の資格が得られます。
9. 受講料 日本歯科医師会会員は無料  
労働衛生コンサルタント試験受験予定者は参考資料代として30,000円を当日ご用意下さい。

\* 申込方法等の詳細は岡山県歯科医師会事務局へお問い合わせ下さい。

## シリーズ・オンライン化 VOL.4

### 歯科におけるレセプトオンライン化の現況

今月号では、オンライン化に向けての動きの現況を報告いたします。

医科・調剤では試行的オンラインが4月から開始されています。これは医科・調剤にはレセプト電算化処理システムがすでに完成しているため、オンライン送信のみで移行がスムーズだからです。歯科の場合は、このレセプト電算化処理システムの開発と基盤整備が遅れています。今後も県歯では最新の情報が入り次第、鋭意迅速に会員の皆様にお伝えしていく予定です。

下記には、IT推進委員会等によせられた疑問点を掲載いたしますので、ご参考にしてください。

**Q, 1** 日歯では一律義務化でなく手上げ方式を要望しているそうだが、その見込みは？

**A, 1** 日歯で要望していますが、上記のように準備に手間取っていますので、4年後にどうなるかは不透明です。

**Q, 2** 手書きのままで猶予期間はないのか？

**A, 2** レセプト枚数が月々50枚以内の歯科医療機関の場合は、手書きのままで2年間の猶予期間があります。

**Q, 3** 早期にオンライン化移行したほうがメリットがあるのか？

**A, 3** 2009年（平成21年）からは希望する医療機関のオンライン化受付が開始されます。現在のところ、機器整備や回線維持費は医療機関側の負担になる予定です。従って早期に移行するメリットはありません。県歯より会員の皆様に遺漏の無いようにできるだけの情報を順次ご案内いたします。

## 倉敷支部

## 「第31回歯の健康フェア」報告

平成19年6月3日(日)にライフパーク倉敷にて恒例の「歯の健康フェア」が実施されました。ここに簡単ですが報告させていただきます。

当日は天気も良く蒸し暑いなか、朝10時スタートにもかかわらず、かなりの家族連れの方が入館し、受付が開始されるのを今か今かと待っておられました。10時になるとともにそれぞれお目当ての会場へと向かっておりました。今年はおよそですが総合受付では1,200人余り。講演会180人。フッ素357人。体験コーナー1,940人。各コーナー合計2,479人でした。

フッ素は例年より少なかった様です。また受付でのカウントが少なかったのはリピーターの方がそのまま直接各コーナーへ行った為と思われる。

全体的に例年より来場者が減ったのは小学校など2学期制になり、ちょうど周辺の学校で運動会などが催されていた為など色々な要因があると思われます。

さて今年の催し物は去年と同じく①わくわく子供のコーナー ②いきいき大人のコーナー ③特別講演会 ④健康倉敷21コーナーの4つから構成されていました(展示ブース含む)。コーナーとしては去年と同じですが中身をマイナーチェンジしており公衆衛生部の先生方の努力を垣間見ました。

## ①わくわく子供のコーナー

ここでは予防、体験、指型があり今年もちびっ子達で一杯でした。視聴覚ホールでは口腔内写真や、咬む力測定、人工歯と箸を使ったゲーム(箸王)、食育、ぬり絵などあり。ことしは「歯っぴーバルーン」という歯をイメージしたバルーンをプレゼントして子供達に好評でした。

予防コーナーは健診、TBI、無料フッ素塗布(6歳未満)で、前述した様に去年より減ったとはいえ絶え間ない希望者がありましたが、担当の先生方が毎年改良を重ねているので大きな混乱はありませんでした。会場を2つ使って1つは健診、衛生士会による指導、もう一方でフッ素塗布を行っていました。

指型は技工士会の協力により毎年恒例で、指型なんて学校や家庭では作れませんから、子供たちは出来上がった石膏模型を珍しそうにみていました。



## ②いきいき大人のコーナー

歯科相談,岡山大学歯学部口腔外科の先生による口腔がん検診,口の周りの筋力測定(顔のアンチエイジング),美容と歯とさわやかいきいき(口臭測定),歯の色測定,寝たきりの方,身障者の方の口腔ケア,などなど盛りだくさんでした。来場者の方も熱心にポスターを見入ったり,話に耳を傾けていました。また口に関する川柳の発表がありなかなかおもしろい作品が投稿されていました。今年も8020達成者を写真と共に紹介したりと会場を効率よく配置してあったのでとてもスマートな雰囲気でした。



## ③特別講演会

開会式では酒井会長にもご挨拶をいただいた後,今年はテレビ,コマーシャルでも活躍中のスポーツジャーナリストの二宮清純氏にご講演いただきました。二宮氏はテレビで見



るより大柄でスマートでした。「勝者の思考法」という演題で過去に親交のあった多くのアスリートや指導者のことを様々な視点から独特の切り口でお話いただきました。



## ④健康倉敷21コーナー

今年も保健所の参加があり,今回は食育を通して今流行の?メタボリック症候群やおやつのお砂糖量を知るなどの展示をして頂きました。



毎年このフェアを開催するにあたって公衆衛生部,実行委員の先生方の努力には頭が下がる思いです。会員の先生方や衛生士会,技工士会,保健所の参加もありがたいです。毎年このフェアが終わるとすぐに来年の構想を練り始め準備を進めています。そして前日夜から診療が終って会場に駆けつけての準備も大変です。私も今年実行委員として参加しましたが,机,椅子,ボードの設置と配置,ポスターの貼付,リハーサルなど前日夜の限られた時間での準備はしんどいです。ですが,このフェアを通して市民の健康を担っていると思うとしんどさも飛んでしまいます。

今年で31回を数えた「歯の健康フェア」も昨年より来場者が減少しましたが,社会的な背景や様々な要因がフェアを取り巻いているようです。ですが,「歯の健康フェア」を通じて市民の健康,健口の向上の力に必ずなると思います。継続していく事は苦勞も多く簡単な事ではありませんが,これからは「歯の健康フェア」は不滅です!!

(モニター 早瀬和夫)

## 児島支部

## “支部旅行”

われわれ児島歯科医師会は、恒例の支部旅行に行きました。今回は、南紀白浜、バブルの落とし子といわれる豪華なホテル川久へ、3列シートの高速バスを借り上げ、ゆったりと行ってきました。前夜、児島は、経験したことのないような雷と大雨、当日も雷雨と共に東へ。最初のトイレ休憩も降りるのをためらうような雨でした。おかげで土曜日の朝なのに、交通渋滞もなくスイスイと和歌山へ。昼食予定の和歌山マリーナシティに着くころには、日も照り始め、急に南国ムードとなりました。道路も整備され予定より早く着いたので、白浜、千畳敷を観光しました。夕日の名所なのにまだまだ日が高く、早々にホテルへと向かいました。

ホテルは、天気も回復したせいか、想像以上に大きく豪華に感じました。各部屋もすべてスイートで、1室の中に、3室くらいの部屋がありました。温泉に入った後、宴会、2次会とくつろぎ就寝。

翌日も遅めの朝食をとり、自殺の名勝、三段壁を観光しました。この日も快晴。海も青く、水平線がみられました。熊野水軍が拠点とした洞窟も、見学しました。いくつかの土産物屋に立ち寄りながら帰路に着きました。帰りの交通も渋滞することなくスムーズで、予定より早く児島に着くことが出来ました。バスの3列シートは夜行バス専用なのか、バスに乗ると、うとうとして来ます。「今回は、寝に行った旅行やな！」と声がかかるほど、ゆったりした旅行となりました。とかく診療報酬が下がったり、近所で新規開業されると不満がつるものですが、同じ釜の飯？でも食べ、和気あいあいと膝をつめれば、疑心暗鬼にならなくてすみそうです。最近では、支部旅行の参加者も減ってきています。収入が増えれば、旅行に行く気になれるのか？旅行に行っても収入は増えそうにありませんが、いろいろな意味あいで、ゆったりとした気持ちになれるかも？と、そして、来年も参加しようかと思う旅行となりました。



(尾崎雄一郎)

## 赤磐支部

## ブランチプロジェクト

平成19年5月31日(木)、赤磐市医師会病院にて「医療介護現場における口腔衛生管理」という演題で講演会を行いました。講師は当支部岸会長がつとめ口腔衛生管理に関するDVDの説明、実地指導、質疑応答を約2時間行いました。内容は入院患者などの有病者ならびに要介護者に対する口腔ケア法、その有効性、誤嚥性肺炎など全身疾患の予防法などです。出席者は同病院の内科医、看護師、赤磐地区の介護従事者など約100名が集まりました。講演依頼のきっかけは同病院の入院患者の口腔衛生状態の管理が現在まで非常に困難であったこと、さらに口腔管理の方法、口腔機能の改善法、そして患者ならびに患者家族への口腔管理の重要性の説明法を教えてほしいとのことでした。また赤磐医師会の鈴木会長とは事前の打ち合わせで、医師会としてもぜひ協力したいとの意見をいただき、さらに医師会発刊の赤磐医師会報に口腔衛生管理に関する内容で寄稿してほしいとの依頼があり、さっそく上記タイトルで投稿させていただきました。昨今、高齢者を対象としたこうした要望があること、さらにその重要性については当支部も認識していましたが、実際にこうした医療ならびに介護従事者に対する積極的な働きかけまでには至らなかったのが現状です。今後さらに高齢化をむかえ、要介護者ならびに有病者の口腔管理の必要性が高まることが予想されます。今回の講演依頼を通じて、口腔管理の重要性がさらに認識されるとともに、医師会ならびに介護従事者との連携を強化していこうと思います。

(内藤克己)



## 「新潟県中越沖地震災害義援金」募金のお願い

本会事務局前にて、災害義援金を募っています。義援金箱の設置は概ね1ヶ月間といたしますので、皆様のご助力をお願い申し上げます。

## 「今まで残ったもの」

児島支部 森山 高志

高校生の頃、テスト前の一夜漬けをしていた時の事です。BGMにしていたFMから流れてきた曲に私は心を奪われたのです。『MY FUNNY VALENTINE』（COOKIN'/MILES DAVIS tp,JOHN COLTRANE ts, RED GARLAND p,PAUL CHAMBERS bs,PHILLY JOE JONES ds,1956）という曲でした。日常的に音楽には接していたのですが、この時私は生涯の友となるであろうジャズに出会ったのです。私の生活は一変しました。勉強そっちのけで、ジャズに関するあらゆる番組をチェックし、暇さえあればヘッドホンをつけて録音し、気に入った曲をダビングしてオリジナルのテープを作りました。ジャズの専門誌やライナー・ノートを読み耽り、CDショップや中古レコードショップでは美しいアルバムジャケットに心をときめかせておりました。学校が休みの時には大阪・日本橋の電気街へ。オーディオ専門店に行ってはLPやCDを視聴させてもらったり、マニアな店員さんのうんちくを聞いたりして過ごしました。また幸運なことに、高校の恩師がジャズ愛好家だったもんですから、お宅に度々お邪魔して、ジャズを聞きながら、飲めないお酒も少し飲みながら、ジャズに纏わるお話を聞かせていただいたりしておりました。ようやく大学に入学し、在学中も、卒業しても、就職しても、結婚しても、開業しても、現在までずっとジャズが好きであります。背伸びしないで、手の届く範囲でジャズに接してきたので、飽きることなく好きであり続けられるのでしょう。集めたCDの枚数は500枚余り（マニアとは比べないで下さいね。桁がぜんぜん違いますので）。好きなアーティストばかりを擦り切れるぐらいまで聞いてしまう癖があるので、なかなか枚数は増えません。お目当てのアーティストが来ればBlue Noteにも行きます。Blue Noteではライブが終わった後、お酒を飲んで寛いでいたアーティストが再び演奏しだしたりして、お宝な場面に出くわす事もあります。また、今後マイホームを手に入れることができれば、思う存分ジャズが聴けるようにオーディオルームを造り、ジャズライフを満喫したいと思います。最後になりましたが、こ



この場をお借りして、ジャズの好きな先生方、関係者の方々がいらっしゃいましたら是非お奨めの1曲をお教え下さいます様（dr.c.station@fine.ocn.ne.jp）お願い致します。ではこれにて。

ちなみに私のお気に入りには『All the Things You Are』（You're me/TOMMY FLANAGAN p,RED MITCHELL bs,1980）です。この曲もFMで流れていたのですが、「たとえ暗闇の中であっても変わらぬ演奏を聴かせてくれたことでしょう」という解説が付くほど、息の合った名演だと思います。

次回は田中賢治先生（笠岡支部）をご紹介します。

## 第28回岡山歯学会総会・学術大会のご案内

毎年恒例となっております第28回岡山歯学会総会・学術大会を下記のように開催いたします。歯科医師会会員の先生方は参加費無料となっておりますので、万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時：平成19年 8月18日(土), 8月19日(日)
2. 会 場：岡山大学創立五十周年記念館
3. 予定プログラム
  - ・特別講演 1：『歯根の形成と象牙質の形成について』 山城 隆教授（岡山大学）
  - ・特別講演 2：『内科的歯周治療について』 生田 図南先生（熊本県開業）
  - ・シンポジウム：『後期高齢者医療と歯科』 菊谷 武先生（日本歯科大学）  
木村年秀先生（三豊総合病院）

### 【お問い合わせ先】

〒700-8525 岡山市鹿田町2-5-1 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科顎口腔機能制御学分野  
第28回岡山歯学会総会・学術大会 準備委員長 完山 学  
TEL：086-235-6681, FAX：086-235-6684 E-mail：kanyama@md.okayama-u.ac.jp

## 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会 研修セミナーのご案内 生活歯のホワイトニング及びCRを用いた審美修復 ～明日からの臨床に役立てるために～

歯界展望別冊「臨床に役立つ接着修復のすべて」を編集され審美修復やホワイトニングで高名な宮崎真至教授を岡山にお招きし、下記セミナーを企画いたしました。

今、大きな話題となっているものの、その内容が正しく捉えられていない感のあるホワイトニングに関して、基礎的事項ならびに臨床について解説していただきます。また従来のパワーポイントを用いた方法に加え、動画をふんだんに盛り込んだプレゼンテーションで、CR充填の技術を詳細に提示し、本当の審美修復とはいかなるものかという、まさに旬のセミナーです。同窓会員外の先生およびスタッフの方々も院内研修の一環として奮ってご参加ください。

記

- 日 時：平成19年10月7日(日) 10：00～15：00  
会 場：岡山口イヤルホテル (086-255-1111)  
講 師：宮崎真至 日本大学歯学部保存修復学教授  
会 費：1万円(含昼食代)・同伴スタッフは1名につき昼食代2千円  
申し込みは下記に参加者氏名をFAXにてお申し込みいただき、受講料をお振込みください。  
FAX 086-276-3235 カワムラ歯科医院 川村俊彦  
受講料振込先：郵便振替口座番号 01370-8-85754  
口座名称 日本大学歯学部 松戸歯学部同窓会 岡山県支部



## 岡山県歯科衛生士会からのお知らせ

### 平成19年度 第2回学術講習会のお知らせ

近年、審美歯科治療へのニーズが高まってきておりますが、同時に、その歯周基本治療も大変重要になります。今回は、そのような視点から下記の研修会を企画いたしました。ぜひご参加ください。

日 時：平成19年10月28日(日) 10:00～16:00

会 場：岡山県生涯学習センター 大研修室 (予定)

内 容：演題「チームワークによる審美的&機能的トータルリハビリテーション」

午前の部 審美歯科治療を行う上での歯周基本治療における歯科衛生士の役割(仮題)

～患者さんの心と歯周組織をみつめて～

講師：歯科衛生士 塚越 芳子 / ナグモ歯科クワバラクリニック・わたなべ歯科医院

午後の部 ①インプラント技工における周囲軟組織への配慮(仮題)

～プロビジョナルレストレーションを介して～

②自費補綴物の材質からのアプローチ(仮題)

講師：歯科技工士 十河 厚志 / デンテックインターナショナル株式会社

実施主体：(社)岡山県歯科衛生士会および(社)岡山県歯科技工士会による合同研修会

受講料：会員/無料 会員外/3,000円(前納制)

連絡先：(社)岡山県歯科衛生士会 TEL・FAX 086-224-0039 担当 学術部理事 小倉佐智子

E-メール：momo.odha@gamma.ocn.ne.jp

(TELは、月・水・土の午前中まで・他の時間帯はFAXでお願いします。)

※なお、会員外の方の申込方法については次回ご案内予定です。

※また、歯科技工士の方は歯科技工士会の方にお問い合わせ下さい。

## お知らせ

### 日曜・祝日の開館予定日 ○印 開館予定 ×印 閉館予定

|    |       |               |        |         |        |         |            |
|----|-------|---------------|--------|---------|--------|---------|------------|
| 8月 | 5日(日) | 12日(日)~15日(水) | 19日(日) | 26日(日)  |        |         |            |
|    | ×     | ×             | ×      | ×       |        |         |            |
| 9月 | 2日(日) | 9日(日)         | 16日(日) | 17日(祝日) | 23日(日) | 24日(祝日) | 30日(日)     |
|    | ×     | ○             | ×      | ×       | ×      | ×       | ○          |
|    |       | 9:00~16:00    |        |         |        |         | 9:00~14:00 |

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問い合わせ下さい。



訃 報



故 大江 廣二 先生  
享年78才（平成19年6月4日ご逝去）  
岡山市藤原光町1-8-2



故 近藤 龍彦 先生  
享年59才（平成19年6月5日ご逝去）  
玉野市木目1274-3

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

6月末日現在 正会員数1,046名

◎新入会

田口 淳 正会員 P15 岡山支部



（診）〒700-0014  
岡山市津倉町1-4-7  
田口歯科クリニック  
TEL (086) 214-3393  
FAX (086) 214-3392

橋本 英之 正会員 P45 玉野支部



（診）〒706-0021  
玉野市和田1-14-6  
千葉歯科医院  
TEL (0863) 81-0039  
FAX (0863) 81-3731

坪井 佳子 正会員 P16 岡山支部



（診）〒703-8235  
岡山市原尾島3-8-17  
なかよし矯正歯科クリニック  
TEL (086) 271-2001  
FAX (086) 271-2105

三宅 元記 正会員 P45 玉野支部



（診）〒706-0012  
玉野市玉2丁目12-23  
三宅歯科医院  
TEL (0863) 21-3210  
FAX (0863) 21-3341

清田 章之 正会員 P53 吉備支部



(診) 〒719-1132

総社市三輪1121-1

吉備路歯科医院

TEL (0866) 94-8226

FAX (0866) 94-8226

### ◎支部の異動

石光 哲郎 正会員

[新] P24 御津支部

[旧] P8 岡山支部

### ◎番号の変更

芝崎 宏 正会員 P32 倉敷支部

[新] FAX (086) 466-3832

### ◎死亡

大江 廣二 正会員 P9 岡山支部

近藤 龍彦 正会員 P44 玉野支部

(P = 会員名簿のページ)

## 事務局だより

### 8月の収納金

#### 1. 本会

- (1) 診療報酬割会費 (社保、国保5月診療の窓口分を含む総診療費の

$\frac{2.8}{1000}$  を社保分から控除)

#### 2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額

- (2) 収入割保険料 (平成18年支払いの窓口分を含む総診療費の  $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ )

#### 3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金 (9月分)

- (2) 福祉共済負担金 (10、11、12月分)

### ※こちら編集室

石井 「伝える? 伝わる?」

源久 台風4号が日本に上陸し、岡山への最接近は真夜中で大潮の満潮時と重なるというニュースがながれた。台風・接近・大潮・満潮という、三年前の台風16号のことが頭をよぎり、海水が家まで来たのを思い出す。テレビでは、暴風雨の中で実況中継を行い台風の凄さをアピールしているが、私にとっては不安が増し、心配な時間が長く続くだけだった。その時画面に「この台風による宇野港の最高潮位は、平成16年の台風16号に比べ1.2m低い」というテロップが流れた。たった1行であったが、すぐに状況が頭に浮かびなんともいえない安心感を覚えた。ただ、凄い風です! 凄い波です! 高潮に注意してください!と言われても実感のわかない事の方が多く意味がわからない。

テレビニュースとは違うが「岡歯会報」の編集においても、必要な事を必要な分だけ、わかり易く伝えることの大切をあらためて考えさせられるものであった。

## 6月 会の動き

- |     |  |  |
|-----|--|--|
| 1日  | 編集委員会  | 玉野市田井老人クラブ連合会高齢者学級   |
| 2日  | 医療管理部 第2回「桃太郎プラン」モニター説明会<br>学術部委員会<br>社会保険部検討委員会                             | 第18回日本老年歯科医学会学術大会<br>(~22日)<br>学術部救急蘇生委員会  |
| 3日  | 第31回「歯の健康フェア」  | 22日 百周年記念式典・祝賀会委員会<br>ChB・GoA支部講習会(吉備支部)   |
| 4日  | 岡山県介護保険関連団体協議会総会   | 23日 医療管理部「第1回歯科医療安全研修会」<br>(津山)<br>「はぐくみ岡山」おぎゃっと21(~24日)   |
| 6日  | 歯科助手資格認定講習会打合せ<br>平成19年度生活習慣病予防等を目的とした<br>歯・口の健康づくり調査研究事業連絡協議会<br>岡山県警検視実務専科 | 24日 歯科助手資格認定講習会(3)<br>平成19年度日本歯科医師会生涯研修セミナー<br>(山口)<br>日学歯普及第二委員会  |
| 7日  | 理事会<br>吉備中央町老人クラブ連合会講習会<br>保健医療関係機関連絡会議                                      | 25日 第9回岡山県老連健康づくり推進委員会<br>ChB・GoA支部講習会(玉野支部)<br>ChB・GoA支部講習会(児島支部)   |
| 9日  | 医療管理部「第1回歯科医療安全研修会」<br>(岡山)  | 26日 学校歯科医のしおり作製委員会<br>本会学院臨時教務会議<br>ChB・GoA支部講習会(新見支部)<br>岡山地方社会保険医療協議会  |
| 10日 | 歯科助手資格認定講習会(1)   | 27日 日歯監事会<br>ChB・GoA支部講習会(真庭支部)  |
| 12日 | 編集委員会  | 28日 日歯理事会<br>日本学校歯科医会普及第一・第三委員会<br>岡山県学校保健会理事会及び評議員会<br>百周年記念誌・沿革誌(史)委員会<br>百周年記念事業委員会<br>ChB・GoA支部講習会(高梁支部)<br>ChB・GoA支部講習会(玉島支部) |
| 14日 | 理事会<br>常務理事会   | 29日 本会学院DVD作製委員会   |
| 15日 | 本会学院DVD作製委員会   | 30日 医療管理部「第1回歯科医療安全研修会」<br>(倉敷)<br>第4回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会<br>(沖縄)  |
| 16日 | 日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会監<br>査・幹事会  |  |
| 17日 | 歯科助手資格認定講習会(2)<br>広報部取材(異彩なこの人)<br>第3回日本学校歯科保健・教育研究会                         |  |
| 19日 | 編集委員会<br>社保研修会   |  |
| 20日 | 歯科助手資格認定講習会打合せ<br>学術部正・副委員長会<br>百周年記念誌・沿革誌(史)委員会<br>日学歯理事会<br>日学歯第71回総会      |  |
| 21日 | 理事会<br>編集委員会   |  |

## 8月・9月 本会の予定

|      |   |      |                          |
|------|---|------|--------------------------|
| 8月1日 | 編集委員会   | 9月1日 | 文化事業部会「チボリサマーナイトパーティー」   |
| 2日   | 理事会   | 2日   | 岡山市四師会懇親会                |
| 4日   | 平成19年度中国地区歯科医師会連合会<br>歯科衛生士養成機関連絡協議会<br>第6回警察歯科医会全国大会 | 3日   | 編集委員会                    |
| 9日   | 理事会<br>編集委員会  | 6日   | 理事会                      |
| 18日  | 第28回岡山歯学会総会・学術大会懇親会                                   | 9日   | 平成19年度本会秋季歯科医学大会         |
| 21日  | 編集委員会   | 11日  | 編集委員会                    |
| 23日  | 理事会<br>編集委員会  | 13日  | 日本歯科医師会代議員会              |
|      | 第53回中国地区学校保健研究協議大会                                    | 18日  | 編集委員会                    |
| 25日  | 予算・決算特別委員会, 監事会                                       | 20日  | 理事会<br>編集委員会             |
| 30日  | 第5回中規模県歯科医師会連合会                                       | 27日  | 理事会                      |
| 31日  | 第104回都道府県会長会議   | 30日  | 第150回定時代議員会<br>第119回定時総会 |

## 8月・9月 支部の予定

|      |   |      |                                     |
|------|---|------|-------------------------------------|
| 8月2日 | 津山支部定例会   | 9月2日 | 19年度岡山市四師会役員全体協議会                   |
| 4日   | 瀬戸内支部デンタルコラム編集委員会   | 6日   | 津山支部定例会<br>勝・英支部と真庭支部親睦ゴルフコンペ       |
| 7日   | 岡山支部第9回理事会  | 11日  | 岡山支部第11回理事会<br>新見支部理事会              |
| 8日   | 岡山市内歯科医師会連合会公衆衛生部会  | 12日  | 御津支部講習会                             |
| 10日  | 岡山支部評議員会<br>児島支部理事会   | 13日  | 玉島支部役員会<br>勝・英支部定例会                 |
| 14日  | 新見支部理事会   | 19日  | 岡山支部第94回定時総会                        |
| 23日  | 小田支部勉強会   | 25日  | 岡山市支部第12回理事会                        |
| 28日  | 岡山支部第10回理事会   | 26日  | 岡山支部食介護おかやま研究会第6回<br>研究会<br>津山支部理事会 |
| 29日  | 岡山支部平成18年度口腔衛生優良校・<br>努力校表彰式並びに夏期研修会<br>津山支部理事会<br>和気支部支部会<br>真庭支部支部会 | 29日  | 児島支部例会                              |
| 31日  | 笠岡支部理事会   |      |                                     |



三井住友海上



保険のことなら三井住友海上代理店まで。

お問い合わせは

|                    |           |             |                   |
|--------------------|-----------|-------------|-------------------|
| 株式会社モスト岡山          | 〒700-0972 | 岡山市上中野1-7-9 | TEL: 086-241-8131 |
| 三井住友海上火災保険株式会社岡山支店 | 〒700-8660 | 岡山市幸町8-22   | TEL: 086-225-0411 |

ゆとり、癒やし、憩いをカタチにする好感度あふれるハウジングです。

当社は一般住宅リフォームから病院、商業建築の内装施工、備え付け家具にいたるまで、「木」のある空間づくりにこだわっています。

五感に働きかけてくる心地よい刺激は、日常に大きな安心と快適をもたらしてくれます。人が生活するすべての場を暮らしのシーンと捉え、私たちは居飾住のコンシェルジュとして、常に暮らしの「こころ」提供します。

 株式会社 **山陽セフティ**  
**ハウジング事業部**  
天満屋関連企業グループ

〒700-0032 岡山市昭和町4番7号  
Tel 086-251-6111  
Fax 086-251-6122

**NEW**



風のゆらぎが感じられる……この空間 この心地よさ

## Patient Oriented System PdW

ペイシェント オリエンティッド システム 診療セット

「治療を受ける」という義務感から、  
「自分をケアする」美しい時間へ。  
なめらかで上質なくつろぎが、  
患者さんと先生を新たな信頼関係で結びます。

- 患者さんと先生の、コミュニケーションクオリティを高め  
デジタルコミュニケーション時代に対応
- 安定した姿勢と、自由で自然な動きができる診療設備
- 最小のスペースで、患者さん導入、カウンセリング  
ケアからキュアまでスムーズに対応が  
可能な6つのポジション
- ハイレベルなインфекションコントロールを実現

販売名 ペイシェント オリエンティッド システム 診療セット  
標準価格 4,678,000円～  
2006年11月21日現在 消費税別途  
医療機器承認番号 20200BZZ01453000

発売

株式会社 **モリタ**

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650

TEL:06-6380-2525

東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513

TEL:03-3834-6161

[www.dental-plaza.com](http://www.dental-plaza.com)

製造販売・製造

株式会社 **モリタ製作所**

京都府京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533

TEL:075-611-2141

[www.jmorita-mfg.co.jp](http://www.jmorita-mfg.co.jp)

日立特約店



東和ハイシステム株式会社

本社◎岡山市野田 3-12-33

代表電話 086-243-3003

FAX 086-243-6838

ホームページ

<http://www.towa-hi-sys.co.jp/>

E-mail [ths-info@towa-hi-sys.co.jp](mailto:ths-info@towa-hi-sys.co.jp)

親しまれ、愛され、信頼されて 日立とともに21世紀を躍進!

電子カルテシステムの研究開発一筋  
お客様の**満足**が**私たちの喜び**

私たちは、

# Best Solution Partner

○地域密着の完璧なサポート体制

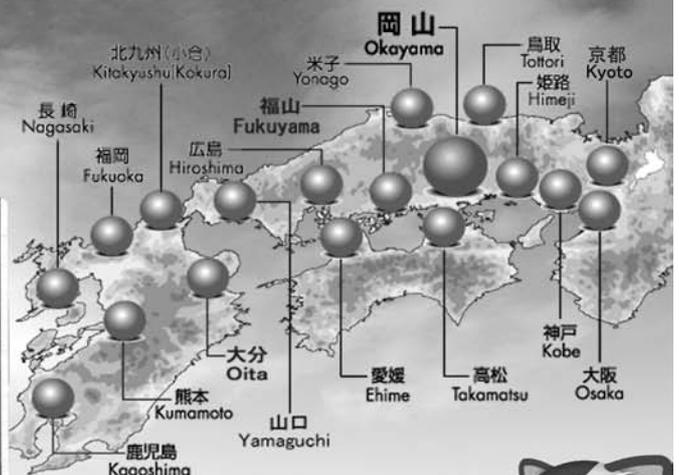
サポートなくして販売なし、地域密着の「即行く、即やる」のサポート体制。特に電子カルテは即対応が絶対必要。

○全国で初めての互助会(HMG)

ユーザーの先生方が任意で設立された互助会組織です。少しでも安く、経費のかからない方法で電子カルテシステムを使っていくことを目的として設立されました。他社のように年額10万前後の保守料は当社には必要ありません。会の運営は先生方が行い、当社が事務局です。

○ご要望を、ソフト開発に活かす製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から販売・サポートまで一括で手がけ、使い勝手のよさを追求し、進化を続ける企業、それが当社です。

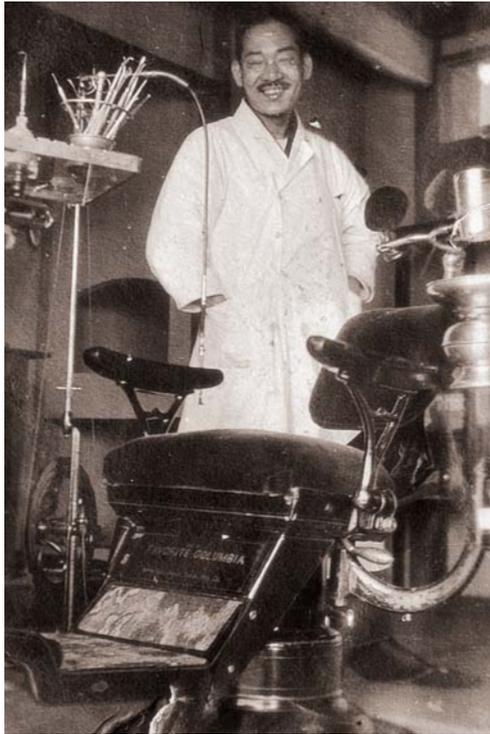


信頼の精神でお客様をサポート

地域密着の「即行く、即やる」  
信頼のサポート体制



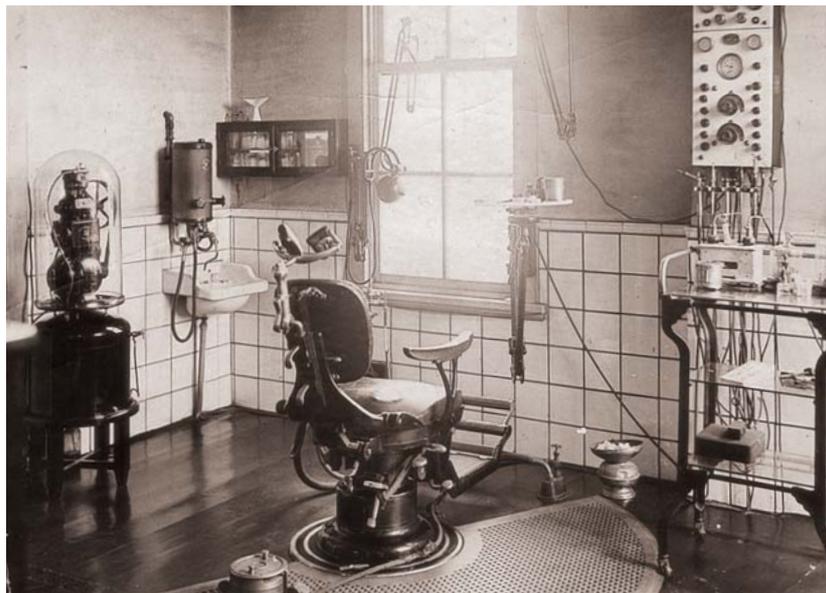
# The 100th anniversary



小坂猛夫先生（第10代会長）



大正9年 新築開業した小坂歯科醫院



小坂歯科醫院 診療室

## 記念式典・祝賀会

日時：平成19年10月14日(日)

記念式典 午前11時～午後0時30分

祝賀会 午後1時～午後3時

会場：ホテルグランヴィア岡山